

中学校 地理的分野学習指導案

小単元：関東地方の人々の営み(配当 5 時間)

関東地方と世界の結び付き (4/5)

◆評価規準の例

* は学習指導要領との関連

指導目標	社会的事象への関心・意欲・態度	*
<ul style="list-style-type: none"> ● 関東地方の地域的特色について, 東京に日本を動かす中枢機能が集中していることに着目して, 日本各地や世界との結び付きを捉えさせる。 ● 関東地方の変容を, 東京を中心とした市街地の拡大, 他地域との結び付きの深まりに着目して考察し, その課題に関心を持たせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 関東地方の自然環境, 人口, 産業などの特色について概観する中で, 特に他地域との結び付きに関心を持ち, 設定した追究テーマを基に地域的特色を意欲的に追究している。 ● 東京と関東地方各地, 関東地方と他地方, 関東地方と世界各地との結び付きについて関心を持ち, その在り方について意欲的に追究している。 	(2) ウ (キ)
	社会的な思考・判断・表現	新 C
	<ul style="list-style-type: none"> ● 関東地方の地域的特色を, 他地域との結び付きを中核とした考察を基に多面的・多角的に考察し, その過程や結果を適切に表現している。 ● 地域間の結び付きとその変容について, 相互依存関係や競合関係などに着目して考察している。 	(3) ③ ④
	資料活用の技能	
	<ul style="list-style-type: none"> ● 関東地方の地域的特色に関する各種の地図や統計, 写真などの資料を収集している。 <p>収集した資料から, 関東地方の地域的特色について, 有用な情報を適切に選択して, それを基に読み取ったり, 図表などにまとめたりしている。</p>	
	社会的事象についての知識・理解	
	<ul style="list-style-type: none"> ● 関東地方について, 自然環境や人口, 産業などの特色を大まかに捉えている。 ● 関東地方について, 他地域との結び付きを中核とした考察を基に地域的特色を理解し, その知識を身につけている。 	

◆評価規準の例(各時間)

関東地方 指導計画例 (5時間)

時数	主な学習内容	学習活動	教材・資料
1	関東地方をながめて 自然と歴史を中心に	○関東地方の自然とそこに集まる人々の生活について調べよう。 (自然環境を中核とした考察) ・ 関東地方の自然 ・ 江戸以降の関東地方の歴史 「あなたが関東地方の都県に住むとしたら……？」	地形 気象 人口分布 江戸～現在の幕府や政府の都市開発の歴史図
2	関東地方と各地の結び付き I (首都機能と通勤通学) 人々の流れを中心に	○首都機能と人口集中について考える。 (人口や都市・村落を中核とした考察) ・ 首都機能(中枢)の現状 ・ 関東地方相互の結び付き(通勤通学の結び付き) ・ 関東地方と全国との結び付き(関東地方への人口流入) ・ 国内観光(東京参り) 「関東地方に日本の総人口の1/3の人が集まるのはなぜ？」	人口分布(全国との比較) 全国からの流入人口 都道府県別企業数(本社) 都道府県別大学数 全国と関東の鉄道網 東海道新幹線、山手線の時刻表 全国主要都市地価比較 観光白書(国内旅行)
3	関東地方の産業の特色と各地の結び付き	○関東地方の産業と人々の暮らしから各地方との結び付きを調べよう。 (産業を中核とした考察) ・ 関東地方の農業地域 ・ 関東地方の工業地域 ・ 全国から関東地方への物流状況(食料、農水産物中心) ・ 関東地方から全国への物流状況(工業製品、サービス商品) 「暮らしの視点から関東地方と全国との結び付きを眺めてみよう」	主な農水産物消費量(都道府県別) 国内物流状況(トラックと内航中心) 関東地方への物流関係統計 関東地方から各地方への物流統計 関東地方の物流網 国内の物流網

4	<p>関東地方と世界の結び付き</p>	<p>○世界と日本との結びつきを関東地方から眺めてみよう</p> <p>(交通や通信を中核とした考察)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー資源（石油、LNG、鉄鉱石、農林水産資源など）で結び付く世界と日本 ・関東地方の貿易港（貨物取扱量） ・関東地方の国際空港（旅客数、貨物取扱量） <p>「関東地方は海と空に開かれた世界との玄関だ！」</p>	<p>資源の分布と貿易（地図 p 139-140）</p> <p>船主協会資料</p> <p>日本海事広報協会</p> <p>日本空港ランキング（旅客、貨物）</p>
5	<p>首都東京から考える日本の課題</p>	<p>(その他の事象を中核とした考察)</p> <p>「首都東京から日本の課題について考えよう…首都東京に暮らす 35 歳のわたし…。まもなくオリンピックが開催されるが…。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の人口問題（少子高齢化、人口の集中、過疎化） ・グローバル化（多文化含）の課題 ・自然災害への対策課題 ・交通や物流（貿易）の課題 ・ゴミや再生資源の課題 	<p>教科書、資料集、地図帳などを活用して、統計や各種の資料を根拠に、「首都東京で暮らす 35 歳のわたし」を想定して、興味関心のある課題のグループごとに対応を考える。</p>

東京書籍 平成 28 年度用『新編 新しい社会』年間指導計画作成資料 参照

◆本時指導案 関東地方と世界の結び付き (4/5)

過程	○学習課題・活動 ・学習内容	◎資料の例 ◆指導上の留意点
導入	<p>○世界と日本との結びつきを関東地方から眺めてみよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外から日本へ、日本から海外へ行く人たちが利用する空港と利用者数を調べてみよう。 ・羽田、成田の空港が世界との玄関であると言われる理由について概観する。 	◎羽田国際空港、成田国際空港の現状 資料1
展開	<p>○日本と世界との物流はどのような状況なのか調べてみよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主な資源の対外依存度の品目別グラフとそれぞれの品目を運ぶ船舶を調べる。(鉄鉱石、石炭、原油、LNG、木材、綿花、穀物を運ぶ船舶を結び付ける) ・それらの船舶が利用する国内の国際港はどこか調べ、取引量についても確認する。 ・輸出品である自動車を積んだ自動車運搬船を送り出す国内の港はどこか地図から探し、取引量も確認する。 <p>○関東地方を含め、各地の港に運ばれた資源や穀物のその後の足取りをたどってみよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内航輸送で運ばれるもので行先 ・鉄道輸送で運ばれるもので行先 ・陸上輸送で運ばれるもので行先 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>なぜ、「関東地方は日本と世界を結ぶ玄関、窓口である」と言われるのだろうか？ 根拠を上げながらまとめてみよう。</p> </div>	<p>◎全国に占める関東地方の貿易額、国際海上コンテナ取扱量 資料2</p> <p>◎国内製品、食物の関東への流入量 資料3</p>
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・国際的な取引や人の往来が関東地方には多い。 ・海外からの資源や原料が関東地方以外で加工された後、大消費地の関東地方に運ばれる。 ・首都東京を中心に、関東地方は人口集中地なので、お金も人も商品も世界中から集まる。 	◎都道府県別人口増減率 資料4
発展(家庭学習)	<p>○成田空港は人の往来だけでなく、航空貨物としての貿易品の取扱総額の金額も多い。航空貨物の取引に関わらず取引総額が多い理由を考えよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・航空貨物の特色(重量、輸送時間、輸送コスト等) ・貿易構造の変化 ・高額貿易品の取引 ・花卉商品など鮮度保存の技術向上 	◎成田国際空港の貿易総額 資料5

1. 海外に住む友人が埼玉県に来ることになりました。羽田空港と成田空港のそれぞれの地理的な位置、航空機の発着数、航空会社の数、様々な料金などから、あなたならどちらの空港を推薦しますか。その理由とともに考えを述べてください。

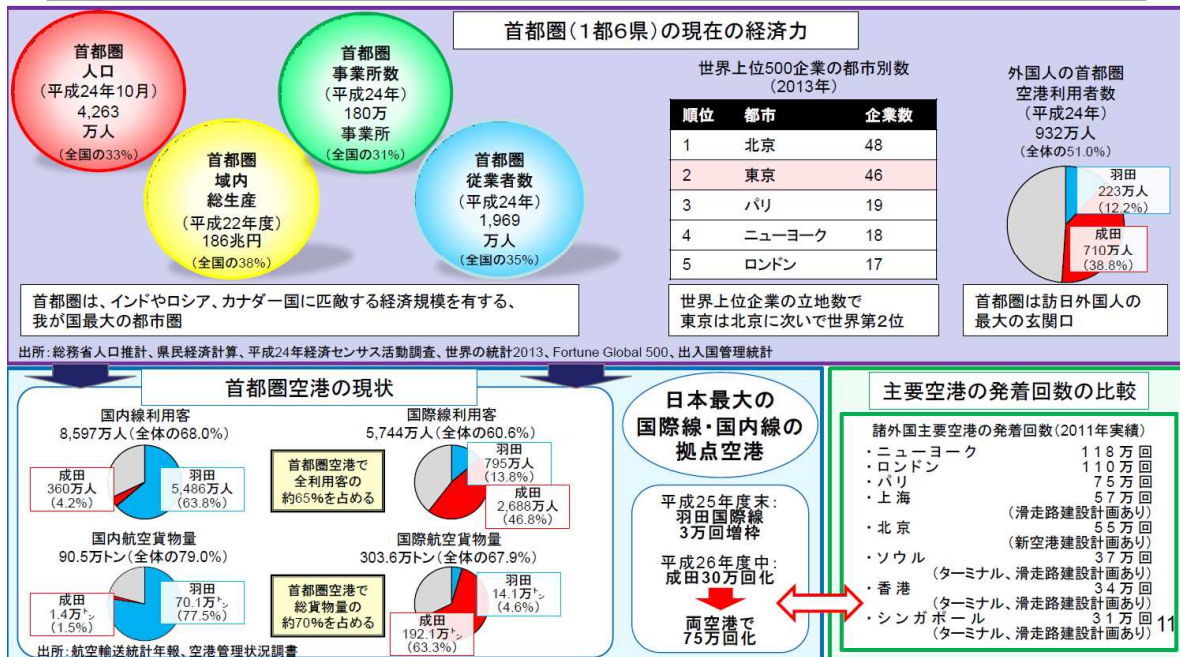
2. 海洋国家日本に暮らす私たちが世界の国々と貿易などの物流が円滑に、滞ることなく発展することを考えるとき、どんな点に留意する必要がありますか。

3. なぜ、「関東地方は日本と世界を結ぶ玄関、窓口である」と言われるのだろうか？
根拠を上げながらまとめてみよう。

4. 成田空港は人の往来だけでなく、航空貨物としての貿易品の取扱総額の金額も多い。航空貨物の取引に関わらず取引総額が多い理由を考えよう。
根拠を上げながらまとめてみよう。

2.3.1 日本経済再生と首都圏空港①

- 首都圏は、インドやロシア、カナダ一国に匹敵する経済規模を有する、我が国最大の都市圏。
- 羽田・成田両空港は、首都圏において、海外とのヒトやモノの交流を支え、日本の経済活動のために不可欠な社会基盤として機能。



国土交通省 航空局

<http://www.mlit.go.jp/common/001037759.pdf>

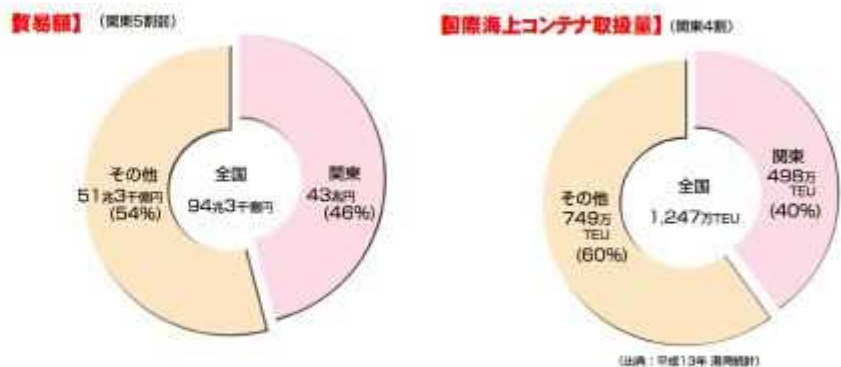
資料 2 全国に占める関東地方の貿易額、国際海上コンテナ取扱量

図1-3 全国に占める関東地方の貿易額、国際海上コンテナ取扱量

貿易額で見ると関東地方は約43兆円と日本の全貿易額のほぼ半分を占める。また、外資コンテナ取扱量で関東地方は4割。

注) 以上において地域の区分は以下の通りである。

関東: 茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野
東海: 静岡、岐阜、愛知、三重
近畿: 滋賀、京都、奈良、和歌山、大阪、兵庫、福井



出典: 平成14年度横浜税関、東京税関資料、平成13年度港湾統計

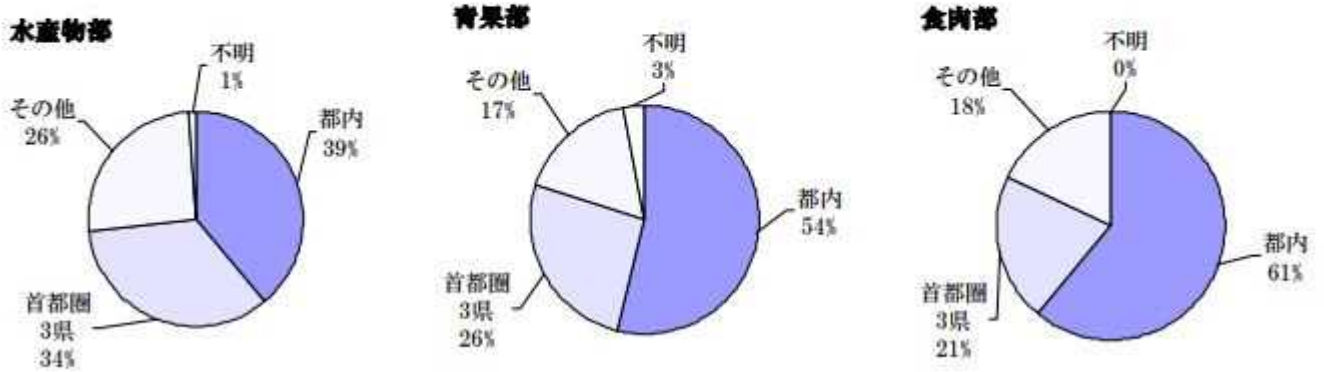
国土交通省 関東ブロックの現状と課題

<http://www.mlit.go.jp/kisha/kisha04/01/010618/22.pdf>

資料 3 国内製品、食物の関東への流入量

4 東京都中央卸売市場の地域別搬出状況

東京都中央卸売市場で取引された商品は、水産物、青果、食肉いずれにおいても4割から6割程度が東京都内に搬出される。一方、水産物、青果、食肉いずれにおいても4割から6割程度の取引商品は東京都外に搬出されているが、そのうち2割から3割程度は首都圏3県に搬出されており、東京都の中央卸売市場は、近隣県の重要な物流拠点となっていると考えられる。

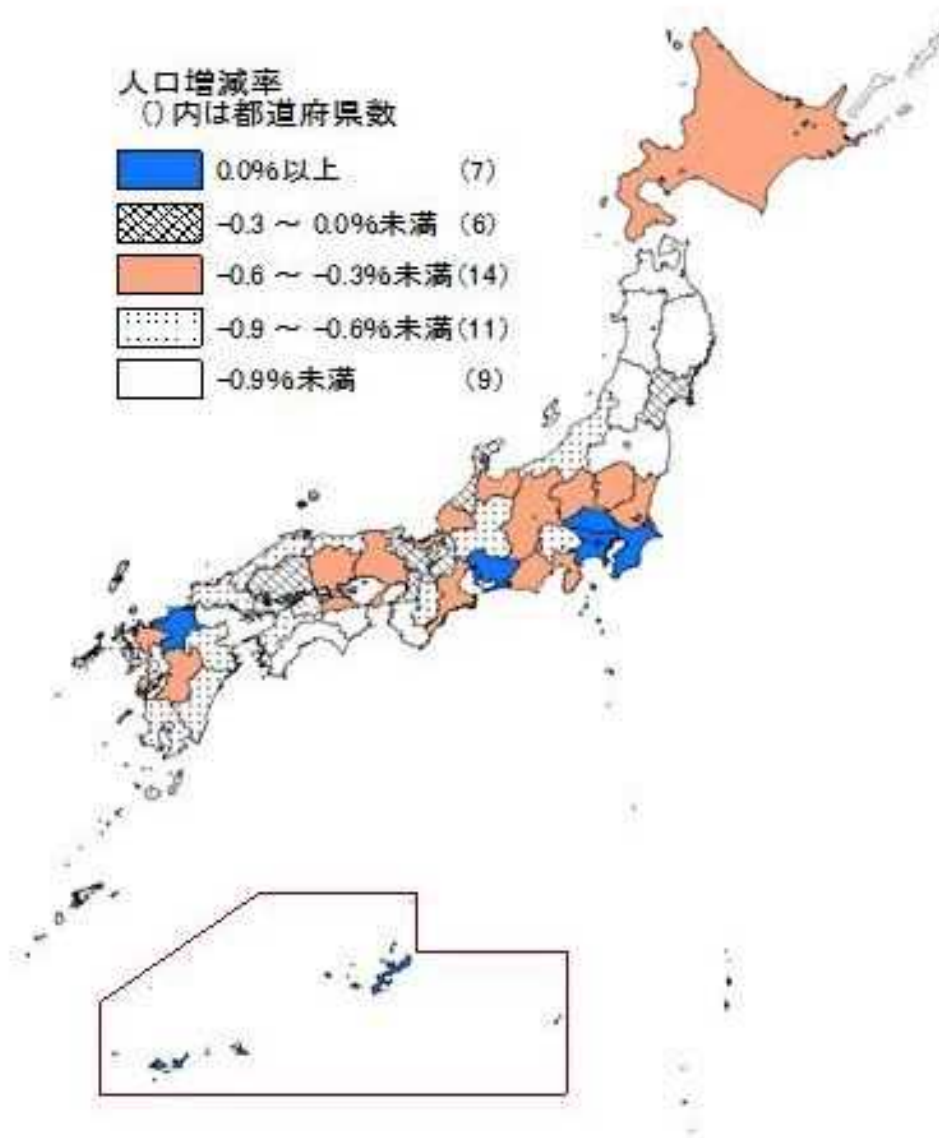


(資料) 東京都中央卸売市場 「第18回生鮮食料品等流通実態調査報告書(平成13年11月実施)」

東京都福祉保健局 食品の大消費地であることを示すデータ

http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shokuhin/jourei/2004/files/1_bukai/sankou_2.pdf

図 4 都道府県別人口増減率



総務統計局 人口推計（平成 29 年 10 月 1 日現在）結果の要約
<http://www.stat.go.jp/data/jinsui/2017np/index.html>

4. 主要港輸出入額

平成29年分 成田空港貿易概況(速報)

平成29年 輸出入額	輸出				輸入				輸出入総額			
	金額(億円)	前年比	空/海別 構成比	対全国額 構成比	金額(億円)	前年比	空/海別 構成比	対全国額 構成比	金額(億円)	前年比	空/海別 構成比	対全国額 構成比
全国総額	782,897	111.8%		100.0%	752,986	114.0%		100.0%	1,535,883	112.9%		100.0%
全国空港総額	193,831	118.2%	100.0%	24.8%	185,776	109.5%	100.0%	24.7%	379,607	113.8%	100.0%	24.7%
成田空港	111,690	123.6%	57.6%	14.3%	122,295	108.1%	65.8%	16.2%	233,984	115.0%	61.6%	15.2%
羽田空港	4,588	137.7%	2.4%	0.6%	8,529	122.9%	4.6%	1.1%	13,118	127.7%	3.5%	0.9%
新潟空港	3	70.6%	0.00%	0.0%	4	97.4%	0.00%	0.0%	7	82.9%	0.00%	0.0%
関西空港	56,439	111.1%	29.1%	7.2%	39,385	110.9%	21.2%	5.2%	95,824	111.0%	25.2%	6.2%
中部空港	9,213	108.0%	4.8%	1.2%	9,590	105.7%	5.2%	1.3%	18,803	106.8%	5.0%	1.2%
福岡空港	10,488	107.3%	5.4%	1.3%	4,894	120.9%	2.6%	0.6%	15,382	111.2%	4.1%	1.0%
那覇空港	54	116.2%	0.03%	0.0%	430	182.1%	0.2%	0.1%	484	171.3%	0.1%	0.0%
その他	1,356	114.1%	0.7%	0.2%	649	92.8%	0.3%	0.1%	2,006	106.2%	0.5%	0.1%
全国海港総額	589,065	109.8%	100.0%	75.2%	567,210	115.6%	100.0%	75.3%	1,156,276	112.6%	100.0%	75.3%
東京港	58,621	100.7%	10.0%	7.5%	116,945	110.5%	20.6%	15.5%	175,566	107.0%	15.2%	11.4%
横浜港	71,770	104.2%	12.2%	9.2%	41,316	108.7%	7.3%	5.5%	113,086	105.8%	9.8%	7.4%
神戸港	56,315	110.2%	9.6%	7.2%	32,348	111.5%	5.7%	4.3%	88,663	110.7%	7.7%	5.8%
大阪港	36,742	116.8%	6.2%	4.7%	47,536	109.5%	8.4%	6.3%	84,278	112.6%	7.3%	5.5%
名古屋港	117,406	109.3%	19.9%	15.0%	48,647	108.6%	8.6%	6.5%	166,053	109.1%	14.4%	10.8%
その他	248,212	113.2%	42.1%	31.7%	280,418	122.1%	49.4%	37.2%	528,629	117.8%	45.7%	34.4%

東京税関 平成 29 年分成田空港貿易概況(速報) P2,4-7
<http://www.customs.go.jp/tokyo/content/toku2017.pdf>